2025年度 一般社団法人 日本作物学会 臨時代議員総会議事録

日時：2025年8月30日（土） 13:30～16:00

場所：オンライン（Zoom ミーティング）

出席理事 大川泰一郎，青木直大（本間香貴理事は欠席）
（大川代表理事，青木理事，本間理事は代議員を兼任）

出席監事 水田圭祐，畠山友翔

出席代議員 柏木純一，下野裕之，
青木直大，浅木直美，磯部勝孝，大川泰一郎，中川博視，長谷川利拡，廣瀬竜郎，吉永悟志，
石丸努，三ツ井敏明，
江原宏，近藤始彦，関谷信人，
東哲司，大門弘幸，
小林和広，高橋肇，山口武視，
荒木卓哉，豊田正範，
鄭紹輝，阿部淳，坂上潤一，
吉田ひろえ

欠席代議員 本間香貴，伊藤博武，義平大樹，新田洋司，松波寿典，松波麻耶，加藤洋一郎，鴨下顕彦，安達俊輔，塚口直史，白岩立彦，宮崎彰，東江栄，石橋勇志，桂圭祐，三屋史朗

委任状 16通

また，高橋肇庶務幹事（代議員兼任），荒木英樹庶務幹事，足立文彦会計幹事，門脇正行会計幹事，山崎将紀・岡本暁（第260回講演会運営委員会），橋田庸一（第261回講演会運営委員会），亀岡笑（東北談話会），上原泰（北陸談話会），三角誠司・片岡麻実子・諏訪優子（日本作物学会事務取扱所）が出席した。

議長の選出

定款第16条に基づき，大川会長が代議員総会の議長に選任された。

出席人数の確認

開催時点での代議員42名に対し，出席代議員26名，委任状16通で定足数を満たし，本会が成立することが確認された。

議題

1. 報告事項

(1) 会長報告

大川会長から，7月3日に発出した緊急声明に対するメディアやSNSにおける反応，第11回アジア作物学会の開催報告，韓国作物学会や台湾農芸学会とのMOU，100周年記念事業の準備状況について報告があった。

2. 決議事項

(第1号議案) オンライン審査システム導入に伴う日作紀論文掲載料値上げ承認の件

青木日作紀編集委員長から，3月の定時代議員総会でオンライン審査システムの導入および一時廃止されていた掲載料請求の再開が承認されたことを受けて，日作紀編集委員会の準備状況が説明された。委員会から，2026年1月1日以降に掲載可とされた論文から掲載料として12,000円を課す案が提案され承認された。

(第2号議案) 一般社団法人日本作物学会プライバシーポリシー(案)承認の件

青木日作紀編集委員長から、日作紀のオンライン審査システム化に伴い作物学会のプライバシーポリシーの開示が必要になる点について説明があり、提案されたプライバシーポリシーが承認された。

(第3号議案) 講演会要旨集 PDF 配布化試行(案)承認の件

荒木講演会企画委員長から、第261回講演会にて講演会要旨集を参加者にPDFで配布する案が提案され承認された。PDFは講演会参加登録システム上で参加者に配布することし、講演会の現地でもダウンロードできるようにする。冊子体も販売するが、前納制を基本とし、現地でも購入できるようにする。

(第4号議案) 一般社団法人日本作物学会 細則「小集会に関する覚え書」改定(案)承認の件

小集会は開催後、発起人が日作紀に報告記事を寄稿するよう定められている。覚え書では秋の講演会が2号、春の講演会が4号に掲載するとしているが、実際にはそれぞれ1号と3号に掲載されている。覚え書の文面を現状に沿ったものにする改訂案が提案され承認された。

(第5号議案) 2026-2027年度法人代議員選挙実施要領(案)承認の件

高橋庶務幹事から、2026-2027年度法人代議員選挙に向けた日程案が示され承認された。

(第6号議案) 特別シンポジウム開催(案)承認の件

下野日本学術会議運営委員から、第261回講演会にて「気候変動を食い止める農業生産技術 - 今、我々に何ができるか-」と題する特別シンポジウムの開催が提案され承認された。本シンポジウムは一般社団法人園芸学会と共催する予定である。

(第7号議案) 一般社団法人日本作物学会 100周年記念式典開催(案)承認の件

大川会長および青木副会長から、2027年に100周年を迎える本会の100周年記念事業として、東京大学にて学会外から文科省、他学会関係者等を招待して記念式典および祝賀会を開催する案が提案され承認された。開催は2027年5月前後を目途に調整を進めている。

(第8号議案) 講演会運営委員会・各種委員会活動経過報告承認の件

資料に沿って第260回講演会運営委員会、第261回講演会運営委員会、講演会企画委員会、英文誌編集委員会、シンポジウム委員会、和文誌編集委員会、海外交流委員会、将来ビジョンワーキンググループ、事務局から活動報告があり承認された。

以上

議長 代表理事 大川泰一郎 ㊟

理事 本間香貴 ㊟

理事 青木直大 ㊟